



きずな通信



＜平成24年第3回定例会号＞ 第25号

渋谷区議会 無所属クラブ

《渋谷区役所》 渋谷区宇田川町 1-1-5F

TEL 03-3463-1046

幹事長 やく まる よし と 薬丸 義人

《自宅》 渋谷区恵比寿 2-17-20

TEL 03-3444-7575

◆9月19日から10月17日までの会期中、渋谷区議会平成24年第3回定例会が開かれました。

今定例会では約1ヶ月かけて、条例等の審議と共に平成23年度の渋谷区各会計歳入歳出決算についての審査を行いました。詳細は下記の通りです。

◆平成23年度渋谷区各会計歳入歳出決算が審査され認定されました。

9月20日の本会議において決算特別委員会が設置され、議長招集により全議員を委員とする決算特別委員会が開かれました。

委員会では審査項目数が膨大であるため、総務区民・文教・都市環境・福祉保健の各分科会を設け、それぞれの所管部門において、皆様からお預かりした大切な税金が正しく使われたかを厳しく審査しました。各分科会の審査及び16日の決算特別委員会の本決定を経て、平成23年度各会計歳入歳出決算は17日の本会議で賛成多数で認定されました。



10月16日 決算特別委員会での採決の様子(賛成者起立)

◆平成23年度各会計の歳入歳出決算額は下記の通りです。

一般会計

歳入決算額	838億0452万8214円
歳出決算額	773億5522万3655円
差引残額	64億4930万4559円

特別会計

国民健康保険事業会計

歳入決算額	218億8262万2984円
歳出決算額	211億8634万2580円
差引残額	6億9628万0404円

介護保険事業会計

歳入決算額	111億0055万0047円
歳出決算額	110億7589万4996円
差引残額	2465万5051円

後期高齢者医療事業会計

歳入決算額	41億3224万8870円
歳出決算額	41億1881万0860円
差引残額	1343万8010円

上記4会計の歳入歳出決算合計額

歳入決算額	1209億1995万0115円
歳出決算額	1137億3627万2091円
差引残額	71億8367万8024円

◆決算特別委員会において指摘された主な項目は下記の通りです。

総務区民分科会＝＝＝＝＝＝＝＝＝

【企画部】

1. 「渋谷の記憶」等の有償刊行物については、多くの区民の目に留まる庁舎1・2階の総合案内等で広報する等、周知に努められたい。
☆薬丸義人が指摘した事項です。早速、見本誌が置かれることとなりました。
2. 渋谷ヒカリエ8階に展示されている川本喜八郎の人形に関しては、展示だけでなく、映像、講演等により、より多くの方が歴史・文化に触れる機会の提供に努められたい。

【総務部】

1. 老朽化の進んだ住民自主管理施設については、積極的な改善を図られたい。
2. 耐震診断の結果を踏まえて、老朽化した庁舎については、建て替えに向けた検討委員会の立ち上げ等、積極的に検討されたい。

【危機管理対策部】

1. 総合防災訓練は、より多くの区民が参加しやすいものに工夫されたい。

【区民部】

1. 老朽化した町会掲示板については、積極的に改善を図られたい。
2. 区民の健康を守るため、特定健康診査の一層の受診率向上に努められたい。

都市環境分科会＝＝＝＝＝＝＝＝＝

【都市整備部】

1. ふれあい植物センター運営については、来場者数の増加を維持するため、引き続き広報・周知活動に努められたい。
2. 緑化推進事業については、平成25年度の緑被率目標21%の達成に向けて、現状を適切に把握していくよう努められたい。
3. 建築確認申請等の手数料については、区が区民から信頼される相談機関としての役割を引き続き担いつつ、歳入の確保にも配慮されたい。

【土木清掃部】

1. 公衆便所維持管理事業については、きれいな公衆便所を増やすため、利用実態に合った清掃

や、建替え等の機会を捉えて、ネーミングライツを活用するなど留意されたい。

2. スムーズ渋谷推進事業については、引き続き東京都や隣接区、民間事業者などと連携し、自転車駐車場等の確保と違法駐輪の抑制を図られたい。
3. 道路維持事業については、陥没や樹木の根上がり等により通行に支障が生じることがないように、適切な維持管理に努められたい。
4. 屋外広告物許可及び指導事務については、無許可で置かれた看板が街の美観や安全な通行に悪影響を及ぼさぬよう、関係機関と連携し、適切に対応されたい。

文教分科会＝＝＝＝＝＝＝＝＝

【子ども家庭部】

1. 新成人記念事業については、実行委員会を早期に立ち上げ、記念品の選定、アトラクションの内容などを若者主体で検討し、式典の参加率向上を図られたい。
2. 新島青少年センター運営については、青少年の利用向上のための対策を打ち出すとともに、高齢者を含め幅広い区民利用の促進に努められたい。
3. 児童虐待の防止と早期発見のため、子ども家庭支援センターをはじめ子育て支援センター、教育センター等で情報共有を図るとともに、相談体制の充実に努められたい。

【教育委員会】

1. クラブ活動等推進費については、教育活動の一環として更に充実させるため、事業を有効に展開されたい。
2. 中学校職場体験学習は、体験活動の一層の充実を図るために、学校と地域・事業所との連携協力のもと、相互の信頼関係を築いていくよう配慮されたい。
3. 小学校運営の施設整備については、トイレの改修を着実に進め、多機能型洋式便器を増設されたい。
4. 学校に設置されているAEDについては、所管の危機管理対策部と調整し、適切に管理されたい。

5. 校外活動の実施場所は、学習効果などを見極めたうえで、今後も各学校の希望を尊重し実施されるよう配慮されたい。

6. 図書館運営では、学校図書室への支援を強化するとともに、区内にある大学図書館との連携に努められたい。

福祉保健分科会

【福祉部】

1. 民生委員・児童委員については、各地域による委員一人当たりの担当世帯数に偏りが無いよう改善されたい。

2. シルバー人材センター助成事業については、公共事業をはじめ、仕事確保に努めるとともに、旧渋谷地域にも受付窓口を増設されるよう働き掛けられたい。

3. 敬老館運営については、高齢者が利用しやすいよう和室でも椅子が使えるよう改善されたい。

4. 障害者就労支援事業については、民間事業者との連携を強め、障害者の就労先を拡大されたい。

5. 視覚障害者、聴覚障害者向けの映画鑑賞の機会を増やすよう努められたい。

6. 生活保護事業については、生活保護受給者の増加と自立支援促進のため、ケースワーカー、相談員を確保されたい。

【健康推進部】

1. 若年層の感染症対策については、学校との連携を強め、予防のための教育、啓発に努められたい。

2. 渋谷川のユスリカ(川のそば等に大量発生する小さな蚊のような虫)対策については、臭気対策をしている土木清掃部と連携をして対策を強化されたい。

3. 旅館業法に想定されていない新たな業態については、業界団体等と連携し、実態把握と対策に努められたい。

◆今定例会の議案と結果は次の通りです。

★各議案横の○×は無所属クラブの賛否、右は議会採決結果

議案内容の最後の〈 〉内は事前審査した所管の各委員会。

〈総〉総務区民委員会、〈都〉都市環境委員会、〈文〉文教委員会、

〈福〉福祉保健委員会、〈議運〉議会運営委員会

●9月28日 中間本会議にて議会採決分

1 24年度一般会計補正予算(第3号)

○：可決(多数賛成)

歳入歳出にそれぞれ2億488万5千円を増額し本年度の一般会計予算総額を805億955万8千円とするもの。

歳出内容は不活化ポリオワクチン等接種経費に1億330万5千4百円。繁華街地区の事業系ごみ排出指導事業委託費として1800万円。区立学校の在り方検討委員会の委員報酬に90万円。松濤美術館総合改修工事実施設計委託に1850万1千円。生活保護費及び子ども手当の超過交付に伴う国庫支出金の返還金として3443万円を計上。

歳入財源は都支出金・繰越金及び諸収入を計上。〈総〉

2 24年度国民健康保険事業会計補正予算(第1号)

○：可決(全員賛成)

歳入歳出にそれぞれ2億554万9千7百円を増額し、本年度の国民健康保険事業会計の予算総額を228億512万9千4百円とするもの。

歳出内容は23年度の一般被保険者療養給付費における超過交付金の国庫返還金として2億554万9千7百円。

歳入財源は23年度の退職被保険者療養給付費の不足分の追加交付金と繰越金を計上。〈総〉

●10月17日 本会議にて議会採決分

3 公社等の経営状況の報告

了承

①株式会社渋谷都市整備公社 〈総〉

②株式会社渋谷サービス公社 〈総〉

③渋谷区土地開発公社 〈総〉

④公益財団法人渋谷区美術振興財団 〈文〉

※法の規定に基づく報告であり、委員会で事前に質疑を行います。本会議での可否の採決はありません。

4 保育園条例の改正

○：可決(多数賛成)

区立西原保育園を廃止するもの。(近隣に幼保一元化施設である西原りとりぱんぷきんずが開設され、園児は4月に全員転園済み) 〈文〉

5 区立学校の在り方検討委員会条例

○：可決(多数賛成)

区立小・中学校の適正規模及び適正配置等について審議するため、教育委員会の付属機関として検討委員会を設置するもの。委員会は学識経験者他20人以内で組織する。〈文〉

6区営住宅条例の改正 ○：可決(多数賛成)

20年の賃貸借契約の満了に伴い、ピアハウス恵比寿を廃止する。入居者全員転居済み。〈福〉

7平成23年度各会計歳入歳出決算

①一般会計 ○：認定(多数賛成)

②国民健康保険事業会計 ○：認定(多数賛成)

③介護保険事業会計 ○：認定(多数賛成)

④後期高齢者医療事業会計 ○：認定(多数賛成)

8請願

1. オリンピック・パラリンピックの東京招致に関する請願 〈総〉 ○：採択

2. 情報公開のコピー代の検討を求める請願 〈総〉 ○：採択

3. 消費税増税反対の意見書を国へ提出する請願 〈総〉 ×：不採択

4. 国民健康保険料の軽減と加入者全員への正規保険証発行を求める請願 〈総〉 ×：不採択

5. 原発撤退・再稼働中止等の意見書を国へ提出する請願 〈総〉 ×：不採択

6. アスベスト被害者の早期救済・解決を求める意見書を国へ提出する請願 〈総〉 ×：不採択

9意見書

①中小零細企業者等の経営基盤の支援強化を図るため『固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書』を東京都知事あてに提出することを全員賛成で決定。〈総〉

②地方自治体共通の課題である社会資本（道路橋梁、上下水道、庁舎・学校施設等）の経年劣化による維持補修や更新の際、国庫補助制度の拡充等『防災・減災事業に対する国の財政支援を求める意見書』を内閣総理大臣、総務大臣、文部科学大臣、農林水産大臣、国土交通大臣あてに提出することを全員賛成で決定。〈幹事長会〉

③『こどもの城、青山劇場、青山円形劇場の閉館の見直しを求める意見書』を衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣あてに提出することを全員賛成で決定。〈幹事長会〉

④生活保護費の国庫負担を引き上げるとともに

自立支援の推進の強化、生活保護の事務費・人件費は全額国が実費負担する等『生活保護制度の改善を求める意見書』を衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣あてに提出することを全員賛成で決定。〈幹事長会〉

10決議

『第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会東京招致に関する決議』

渋谷区議会は2020年のオリンピック・パラリンピック競技大会の東京招致を強く求める。〈総〉

◆『ゆるキャラ』に1500点を超える応募！

今年の3月議会の代表質問で薬丸義人が提案し、6月議会で長谷部健議員が再度質問した、渋谷区のPRキャラクター、いわゆる『ゆるキャラ』の募集が9月28日でメ切となりました。海外からの応募も含め、総数はなんと1500点以上！ 選定にはモデルで歌手の「きゃりーぱみゅぱみゅ」さんにもアドバイザーとして審査に加わっていただきます。

キャラクターを通じて渋谷区の魅力を日本中、世界中へ発信していきます。

どんなキャラクターが誕生するのか？お楽しみに！

◆傍聴にいらっしゃいませんか！

本会議および各委員会は傍聴することができます。区役所5階区議会事務局で傍聴券をお渡しします。是非お越しください。（大型の電動車椅子ご使用のかた、手話通訳の必要なかたは、あらかじめ薬丸義人にご連絡ください）

★次回の渋谷区議会第4回定例会は

11月28日(水)からの予定です!!

薬丸義人の代表質問は11月29日(木)

午後1時からの本会議で行う予定です!!

是非、傍聴にお越しください。
お待ちしております!!

